

図1

無排卵周期に伴う機能的出血-
内膜腺間質破綻(EGBD)

不正性器出血の起こる機序を知ることが重要!!

機能的出血

・子宮内膜からの出血であり，視床下部-下垂体-卵巣系にわたる内分泌系の失調により内膜組織が異常に反応して起こる。

・**無排卵が原因であることが多い。**

・卵胞の発育はある程度まで起こるために子宮内膜は増殖するが，排卵や黄体の形成が阻害されるために卵胞が長期間存続し，エストロゲンによって子宮内膜が増殖し続け、破綻出血や消退出血の形で出血を起こす。

器質性出血

・器質的な出血の原因は，腫瘍や炎症や外傷などによる局所の組織障害であり，その部位から出血する。また，組織採取や円錐切除後などの医原性の要因による場合もある。

無排卵性周期はどの年代にもみられる!!

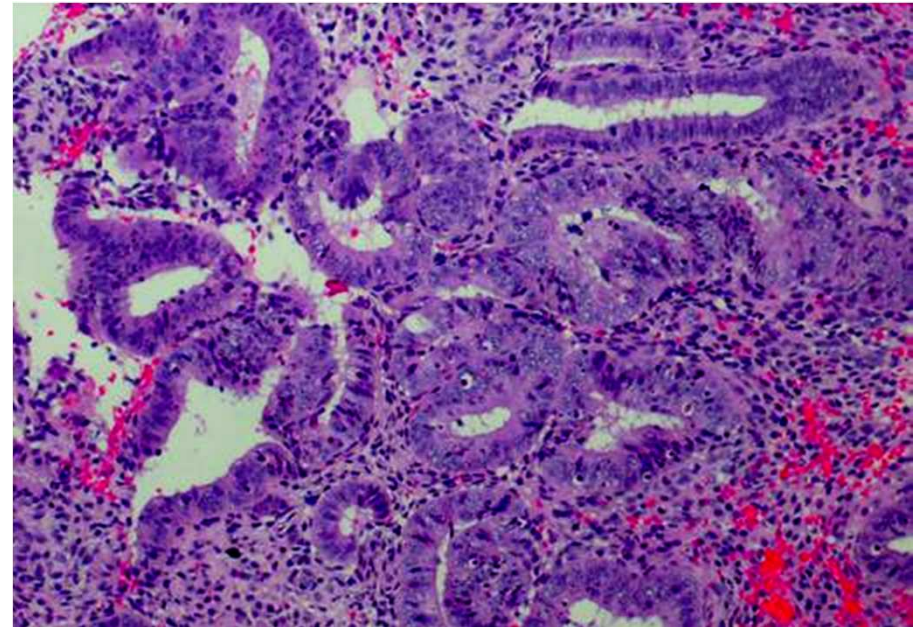
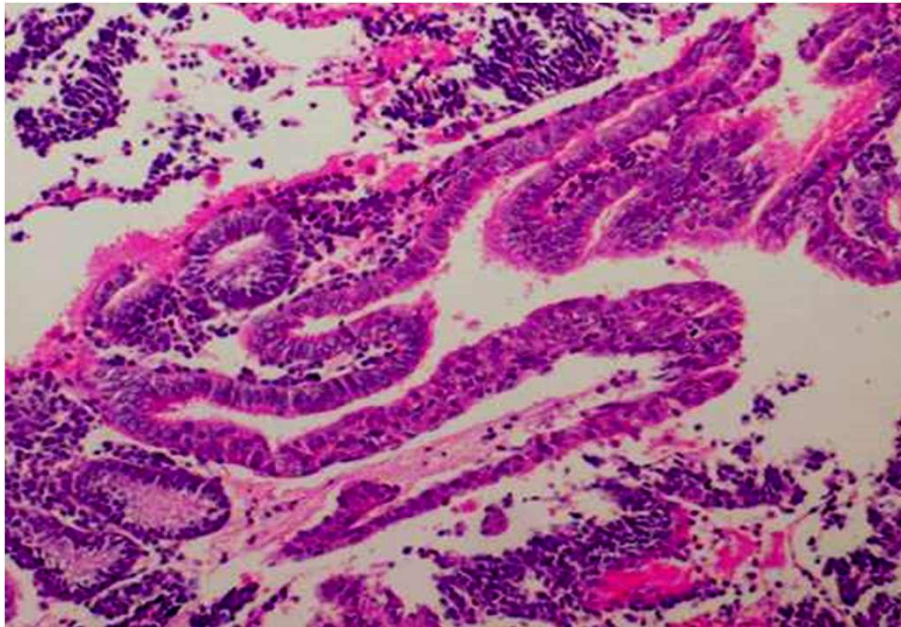
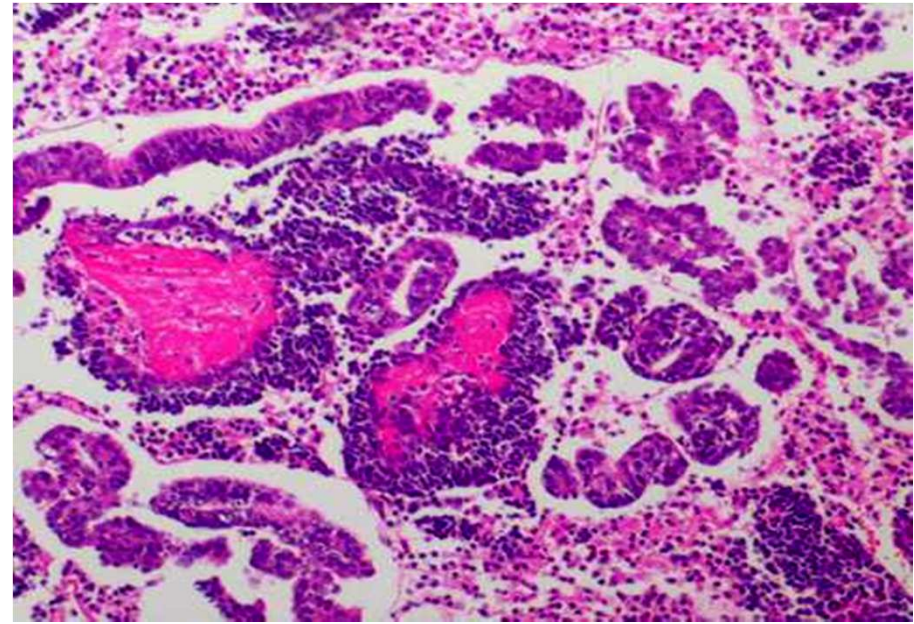
年 齢	原 因 疾 患
40歳未満	妊娠(不全流産)、機能性、ポリープ、筋腫、内膜炎、 無排卵性周期
40-50歳	無排卵性周期 、ポリープ、筋腫、内膜炎、増殖症、癌
50歳以上	萎縮、 ホルモン剤投与 、ポリープ、筋腫、内膜炎、増殖症・癌

子宮内膜腺間質破綻(EGBD)は日常の細胞診検査においてしばしば遭遇する子宮内膜の出血・脱落である!!

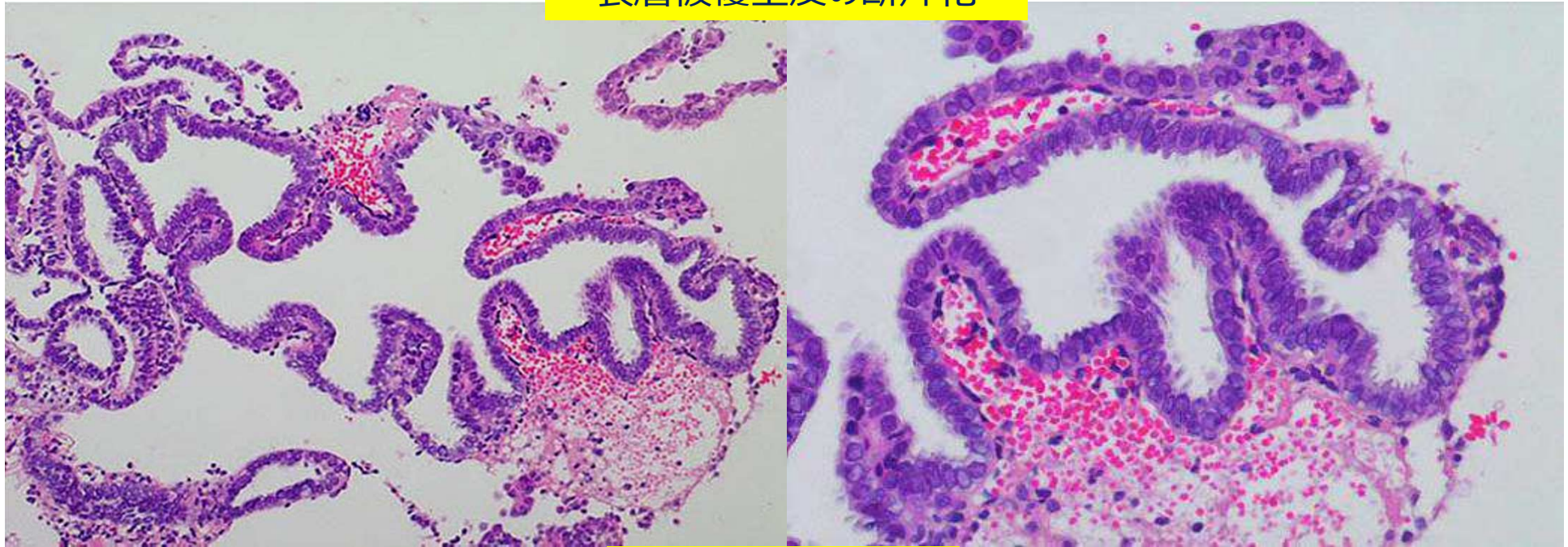


子宮内膜腺間質破綻 Endometrial glandular and stromal breakdown (EGBD)

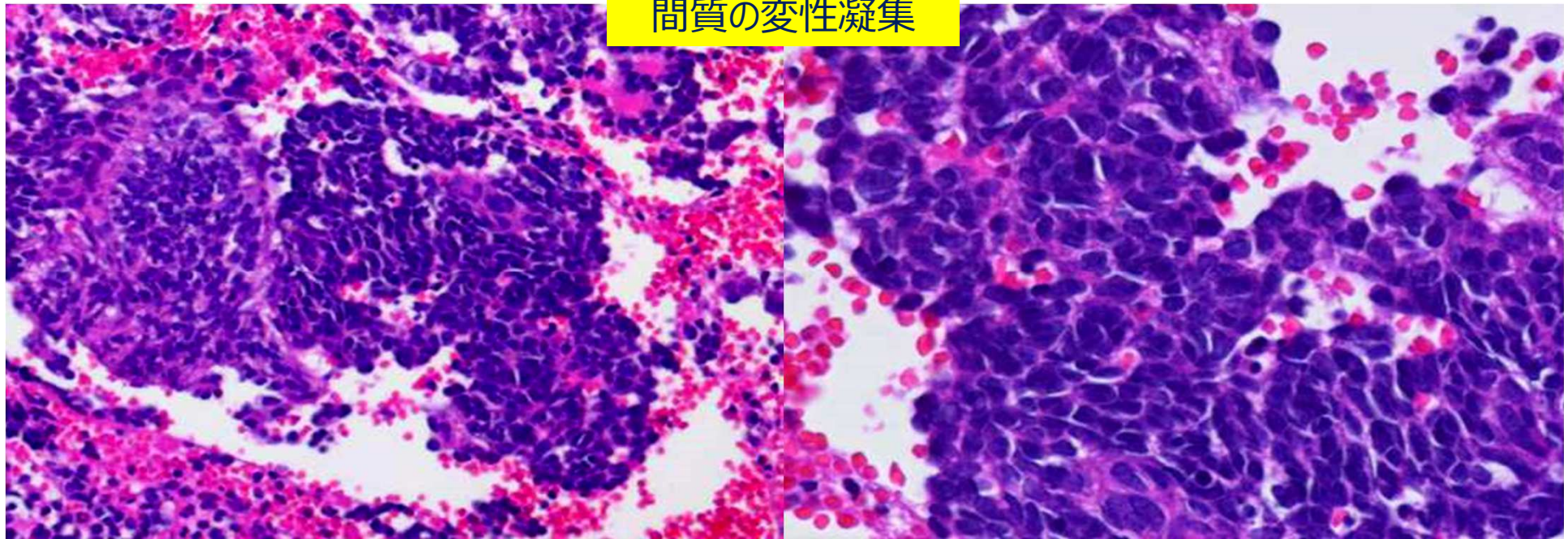
- ・組織像は増殖期像を示し、出血やフィブリンの析出がみられる中、間質の脱落に起因する内膜腺の断片化や変性凝集を起こした間質細胞の集塊がみられる。
- ・通常、表層被覆上皮での表層合胞体変化(乳頭状化生)が頻繁に起こる。

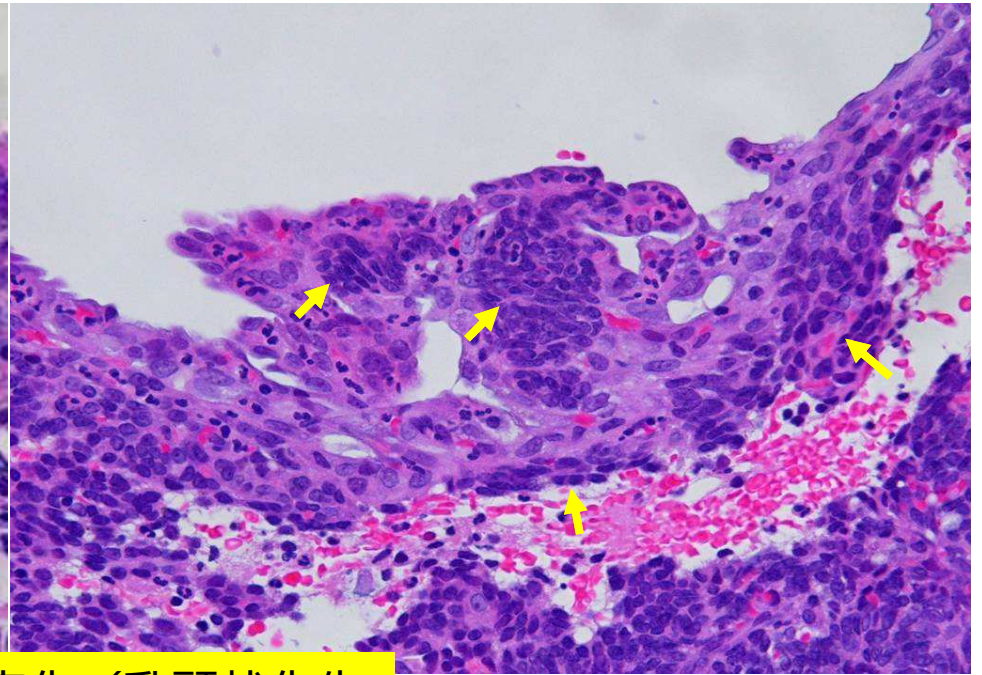
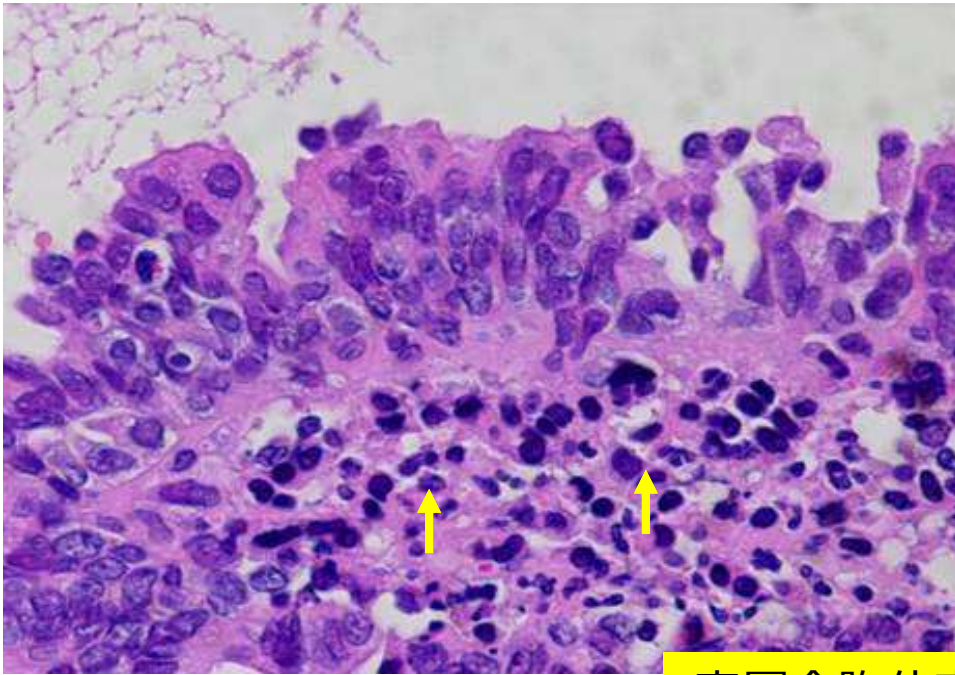


表層被覆上皮の断片化

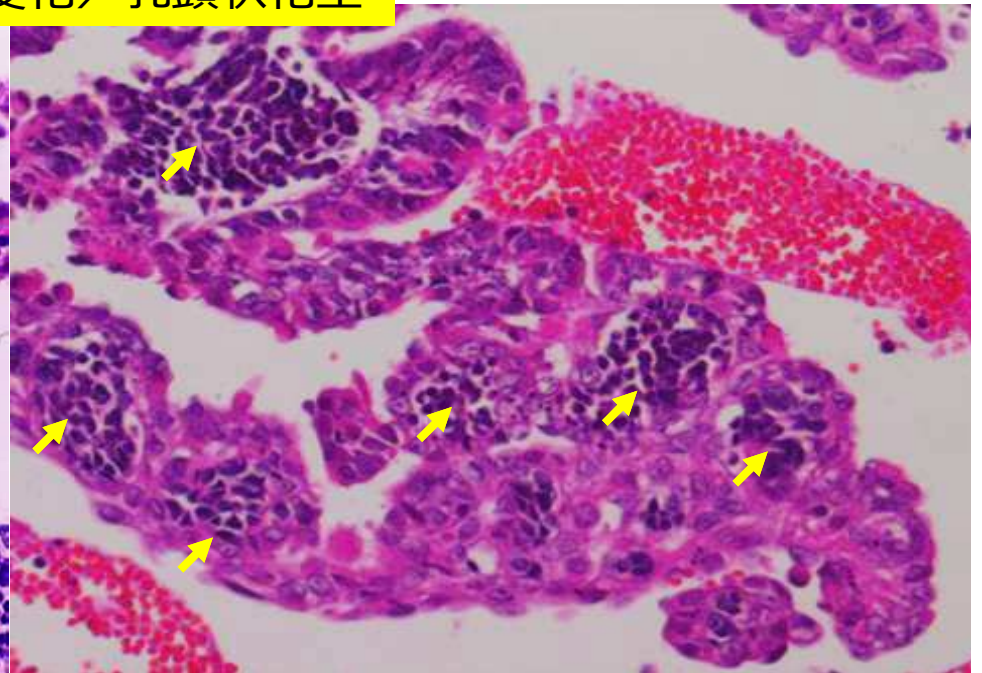
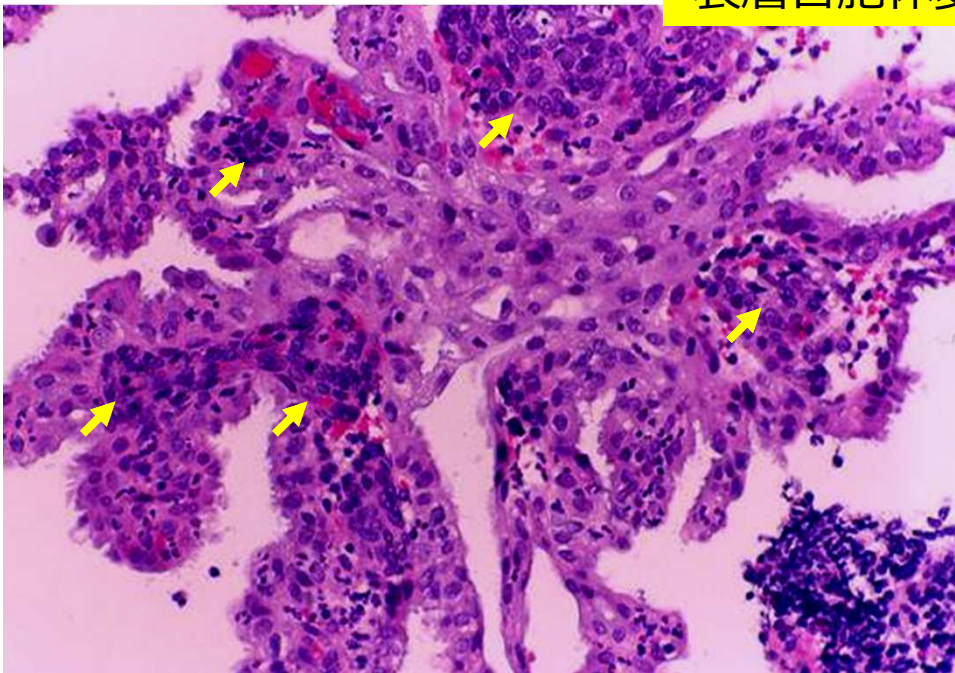


間質の変性凝集

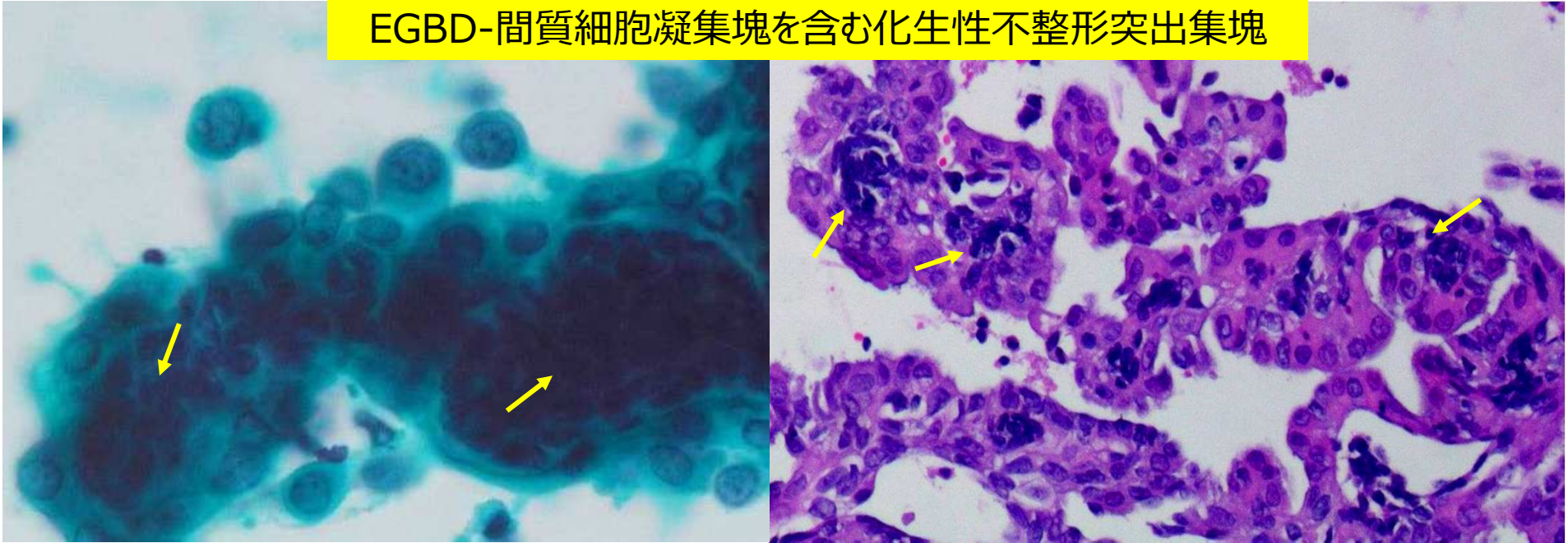




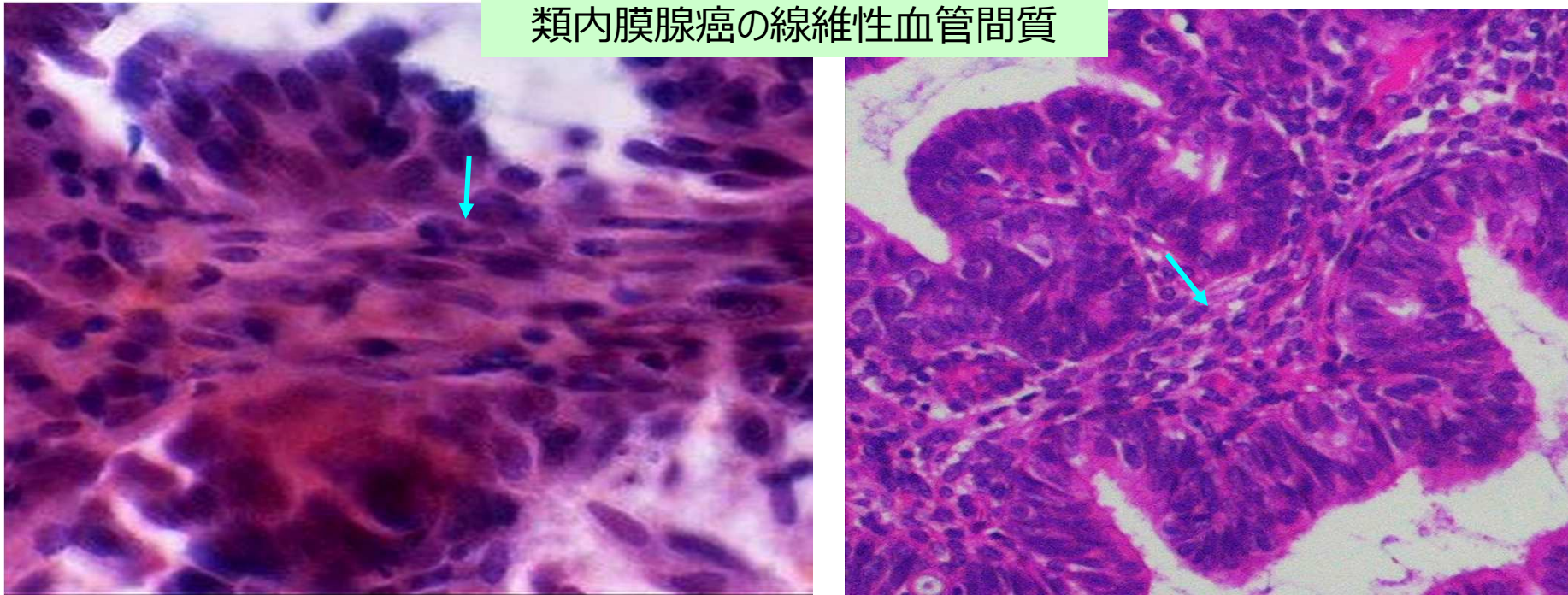
表層合胞體變化／乳頭狀化生



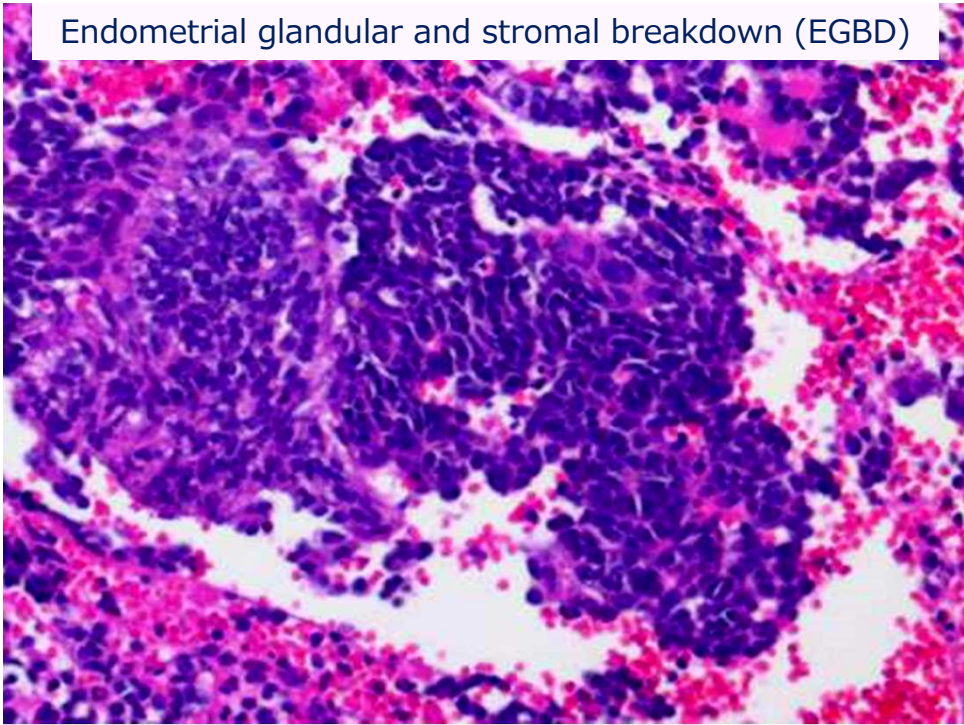
EGBD-間質細胞凝集塊を含む化生性不整形突出集塊



類内膜腺癌の線維性血管間質

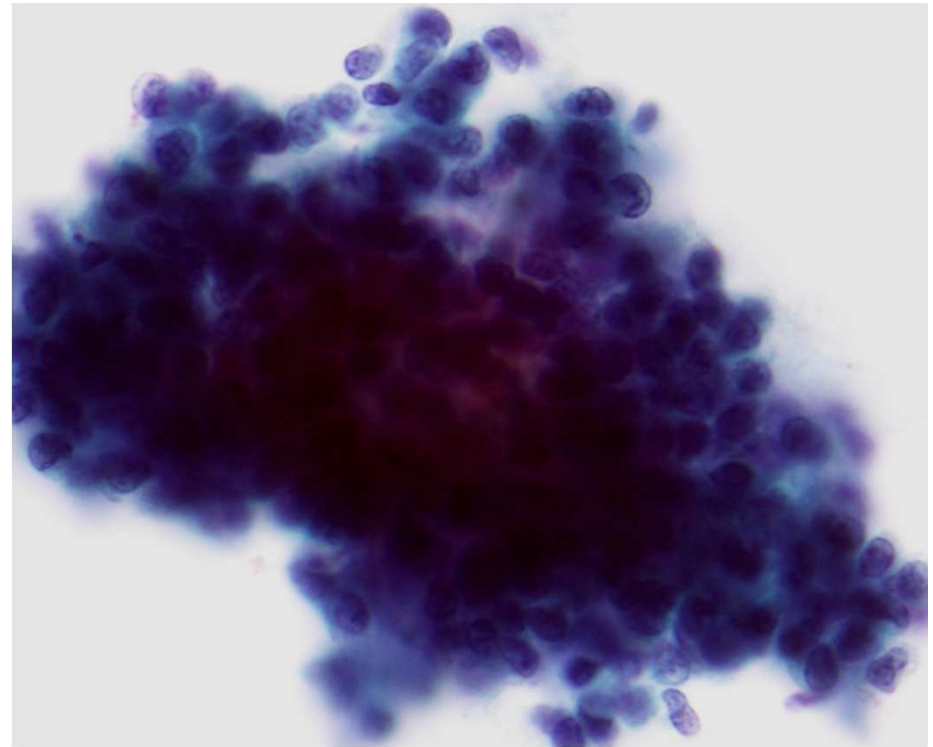


Endometrial glandular and stromal breakdown (EGBD)

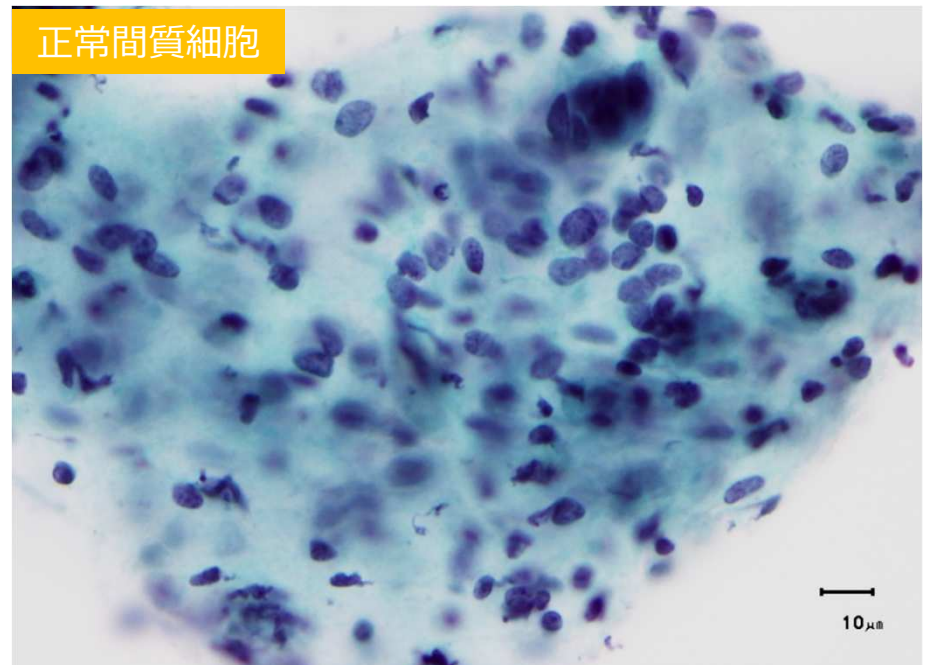


“ 間質細胞凝集塊 ”

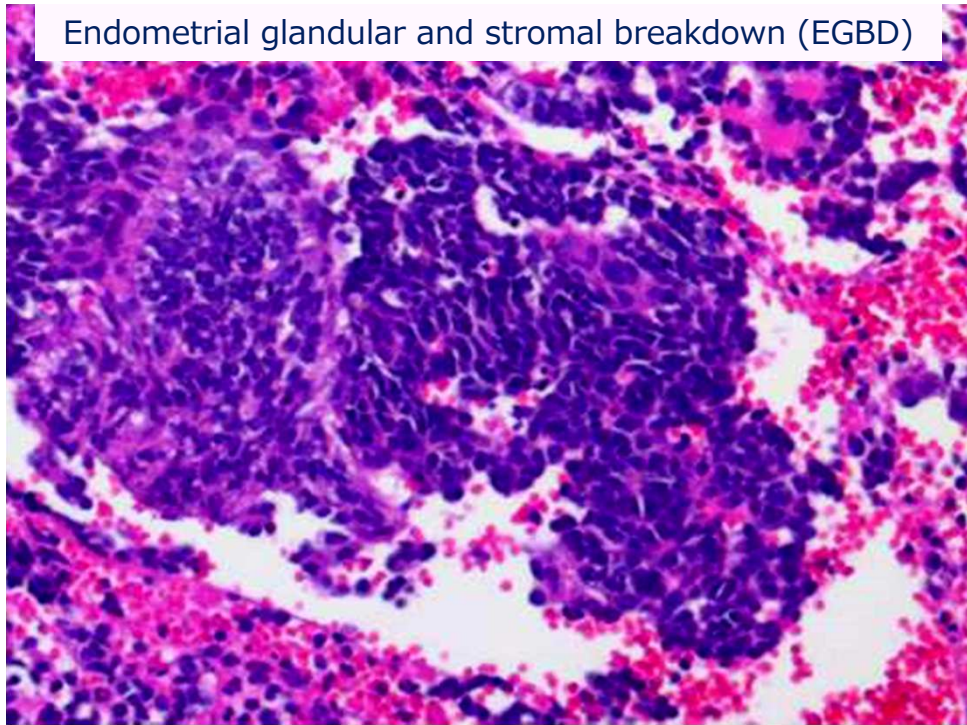
- ・増殖期像を示し、出血やフィブリンの析出がみられる中、間質の脱落に起因する内膜腺の断片化や変性凝集を起こした間質細胞がみられる。
- ・間質細胞は濃染クロマチンと乏しいか認められない細胞質を有し、凝集・圧縮された塊となる。
- ・核形は腎形(→)、紡錘形、類円形など、多彩である。特に腎形核が特徴的。



正常間質細胞

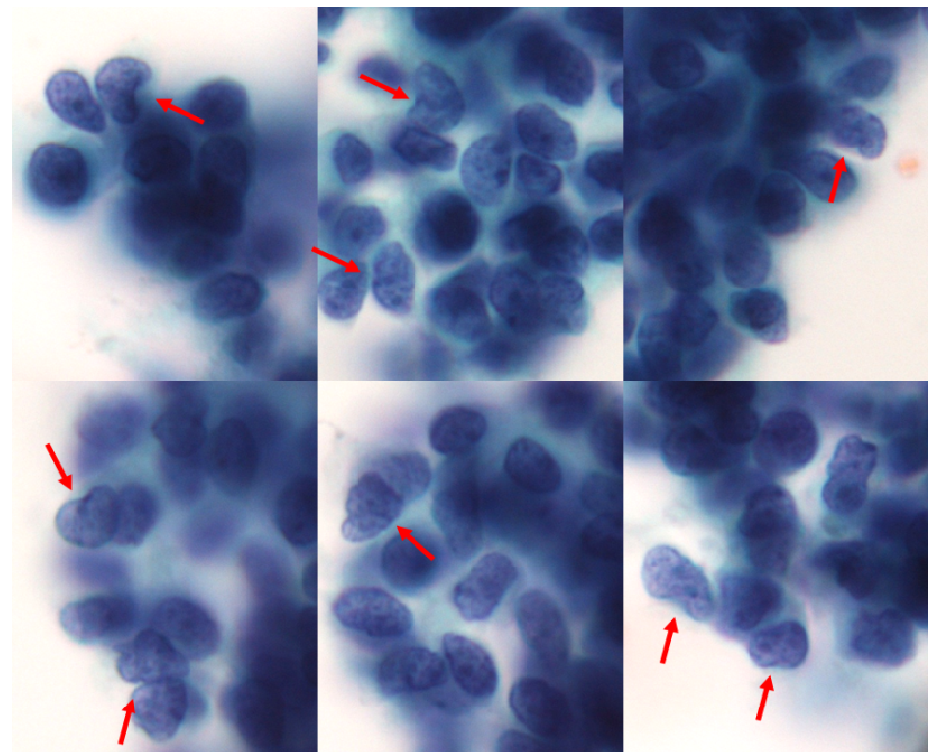
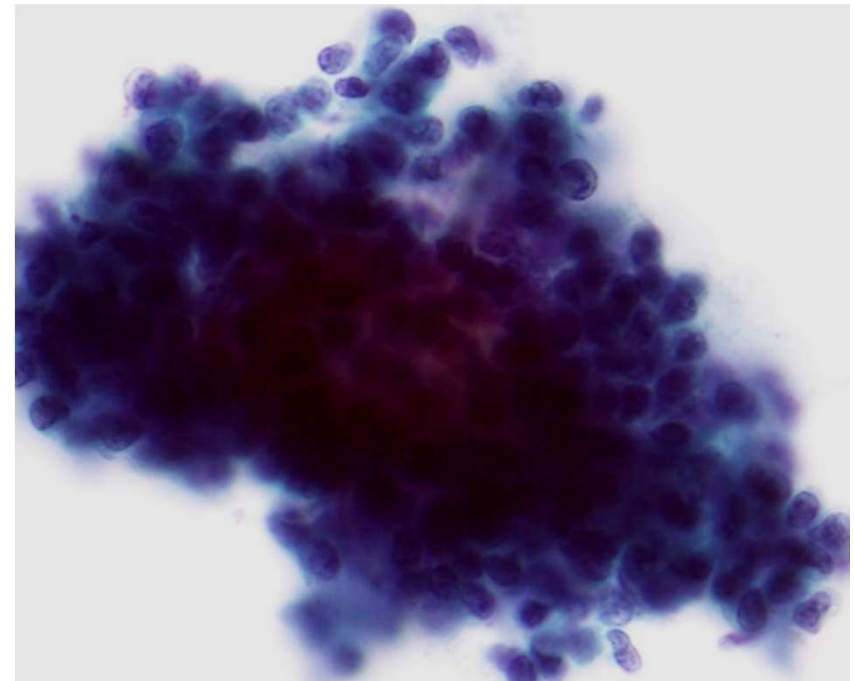


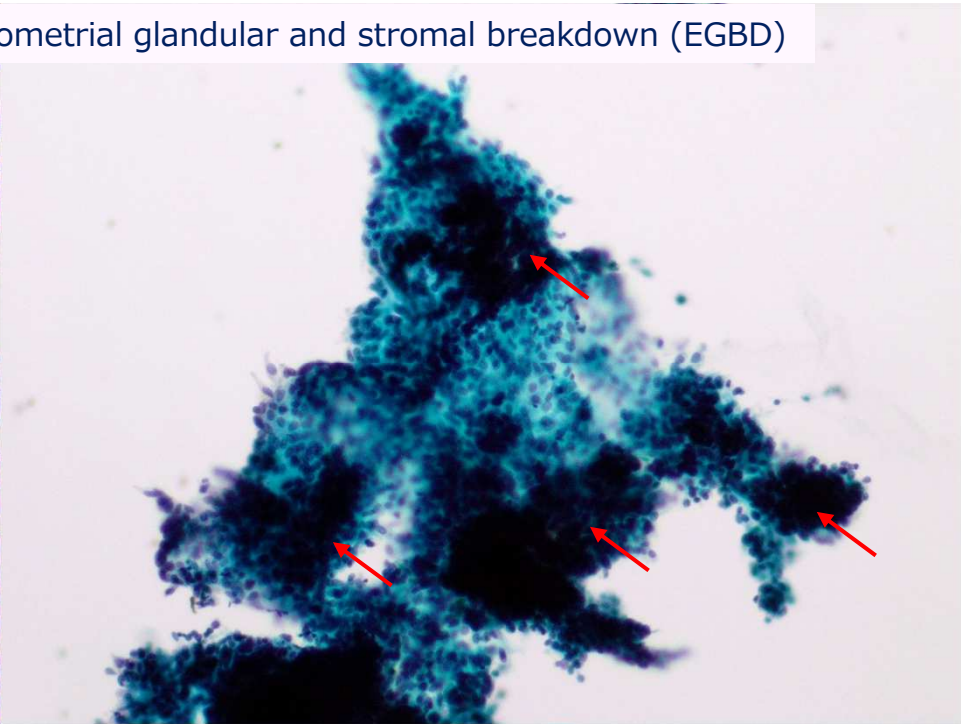
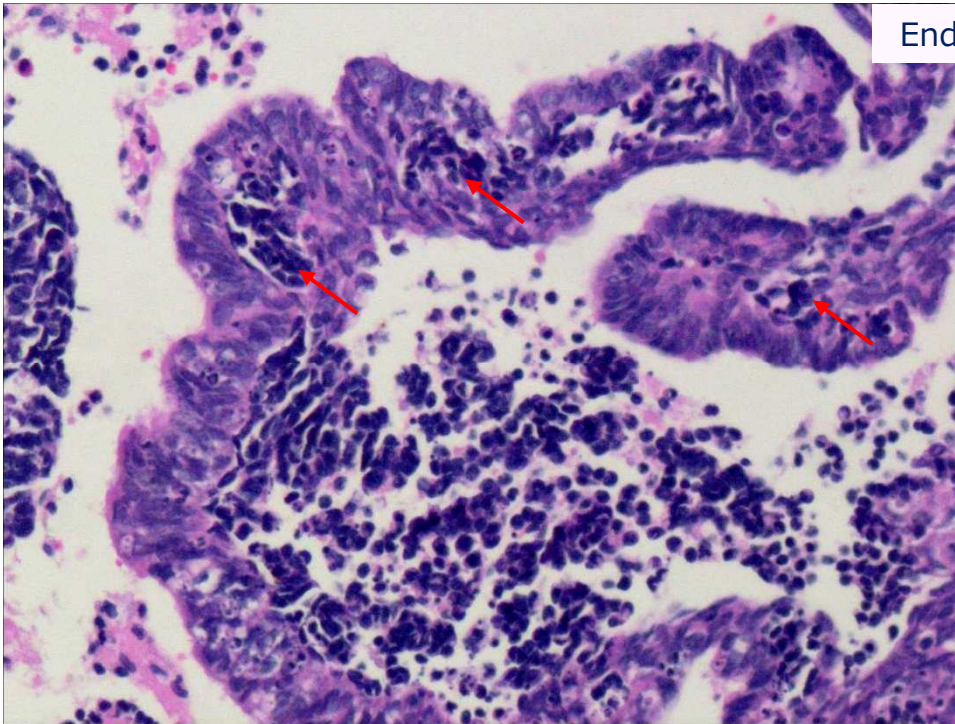
Endometrial glandular and stromal breakdown (EGBD)



“ 間質細胞凝集塊 ”

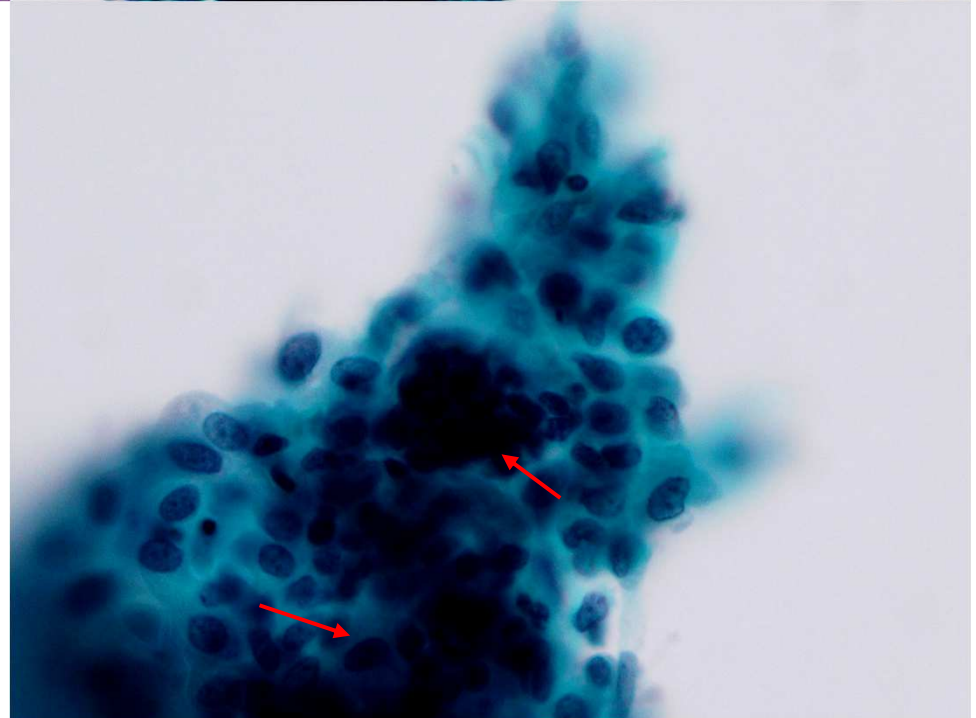
- ・増殖期像を示し、出血やフィブリンの析出がみられる中、間質の脱落に起因する内膜腺の断片化や変性凝集を起こした間質細胞がみられる。
- ・間質細胞は濃染クロマチンと乏しいか認められない細胞質を有し、凝集・圧縮された塊となる。
- ・核形は腎形(→)、紡錘形、類円形など、多彩である。特に腎形核が特徴的。

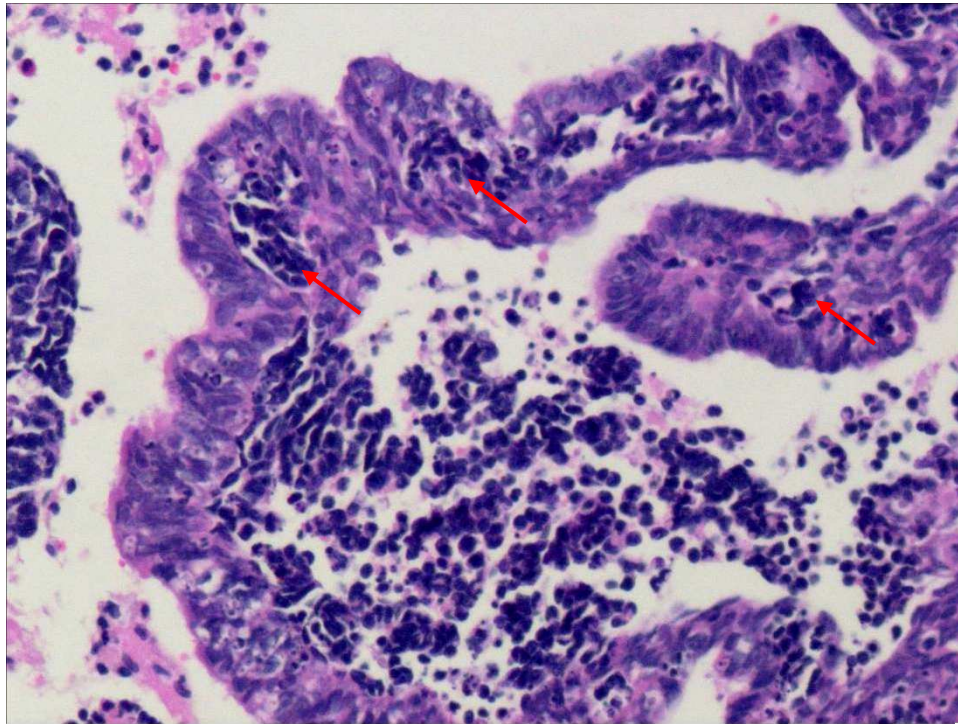




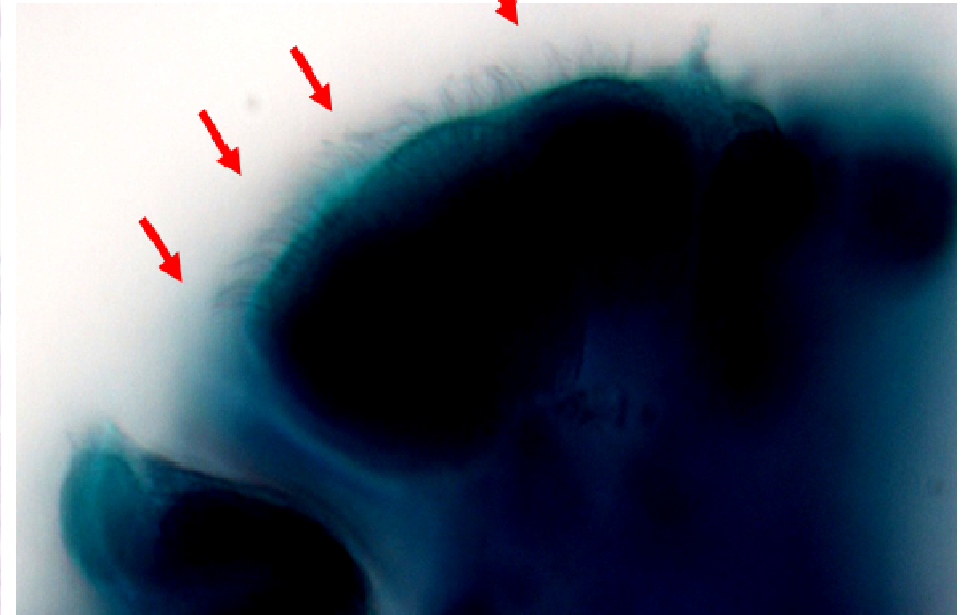
“ 化生性不整形突出集塊 ”

- 表層被覆上皮での表層合胞体／乳頭状化生が頻繁に起こる.
- 厚みのある好酸性細胞質と腫大した類円形から**紡錘形核(特徴的)**を有する化生細胞からなり、集塊辺縁から小突起がみられる.
- 細胞集塊中に間質細胞凝集塊を伴う(→) 場合、表層被覆上皮由来である.
- 線毛(→)を認める.



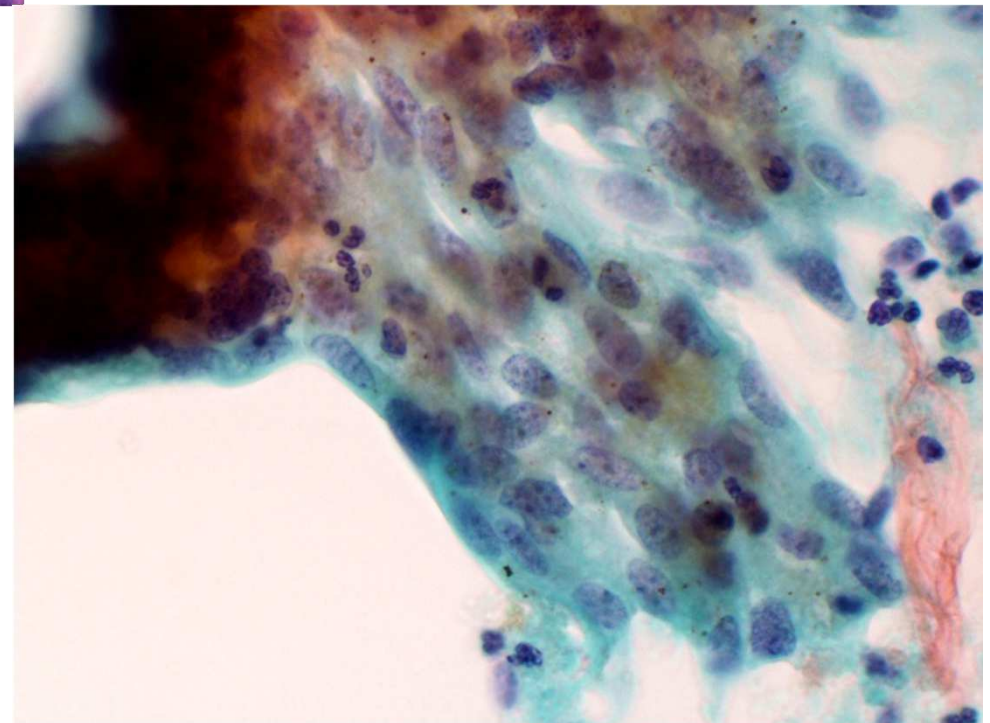


Endometrial glandular and stromal breakdown (EGBD)



“ 化生性不整形突出集塊 ”

- 表層被覆上皮での表層合胞体／乳頭状化生が頻繁に起こる.
- 厚みのある好酸性細胞質と腫大した類円形から**紡錘形核(特徴的)**を有する化生細胞からなり、集塊辺縁から小突起がみられる.
- 細胞集塊中に間質細胞凝集塊を伴う(→) 場合、表層被覆上皮由来である.
- 線毛(→)を認める.



“ライトグリーン体”

間質細胞凝集の内部や背景にライトグリーンに好染する物質を認め、不均一な顆粒状パターンまたは線維パターンを示すもので、凝集した血小板とフィブリン線維を含む物質である。

